



天然石アクセサリー Kay

アクセサリー作りを始めて20年になるというKayさんが、初めて四万十町でアクセサリーを出品したのは金太郎夜市だそうです。その後も町内に作品を置いたり、高知市内で出店したりと活動が続けていく中で知り合った作家仲間の作品もtripodでは扱っています。Kayさんのアクセサリーはチタンやステンレスといったアレルギーを起こしにくい素材で作られているのが魅力のひとつ。長く使っていけるアクセサリー作りを目指しています。



チャレンジショップに興味はあったけど、やるなら誰かと一緒にいいと思っていたので、3人でオープンできてとても嬉しいです。



種類豊富な天然石の中から好きなものをチョイスできるから



シンプルなものでもいいし



2wayにもできるし



自分の好きな色で組み合わせることもできる



もともとチャレンジショップに興味はあったんですが、普段は地域おこし協力隊としての活動があって、休みの日しかオープンできないので、他の日にオープンしてくれる人と一緒にしたいと思っていました。

ネイル YUKI



四万十町の地域おこし協力隊のYUKIさんは、3年ほど前からネイルの勉強を始めたそうです。理由は、自身がネイルをしてもらったときに気分が上がったから。そんな気持ちを人に与えたいと思い、チャレンジショップに挑戦することになりました。YUKIさんが目指すのは、施術中も楽しいと思ってもらえるような空間。明るい人柄で癒しの時間を与えてくれます。



年代を問わないデザインで誰でも挑戦しやすい



ワントーンでシンプルに



はやりのくすみカラーで



サンプルのカラーは変更もできる



高岡郡四万十町本町5-3
0880-22-1771
定休日：木曜日
営業時間：11:00~16:00
P4台あり

tripod_2022



ネイルサロンは要予約となっています。
Instagramからお問い合わせをお願いします。



5月16日に新しいチャレンジショップがオープンしました。その名もtripod（トライポッド）。トライポッドとは英語で三脚の意味。その名の通り、天然石アクセサリー、アイシングクッキー、ネイルサロンと3つの顔を持つ店舗です。3人それぞれの技術を軸に支え合い、新しい場所を作り上げていこうという想いが込められています。



Kayさんと薬局で会ったときに、突然「お店やらん？」と声をかけられたんです。驚いたけど、前からいつかは販売できる場所を持てたらいいなと思っていたので、いい機会だと思って挑戦することにしました。

アイシングクッキー YUFU



四万十町に移住して4年になるYUFUさんは、町内のカフェでワークショップを開催したり、窪川小学校の土曜日学校で子どもたちに教えたりと、地域に根付いた活動をしています。大勢いるアイシングクッキー作家の中で個性を出すために、とYUFUさんが始めたのは町内のお店の看板や、特産品を描いたアイシングクッキー。ゆくゆくはワークショップなど、アイシングクッキーを通して地域の方とコミュニケーションをとる場を設けたいそうです。

アイシングクッキーができるまで

いろんな形で



クッキーを焼く

混ぜ合わせれば微妙な色合いも作れます



色をつくる

まるで絵画



アイシングする

長い戦い



乾かす

プレゼントにぴったり



完成

繰り返し